

熟練技能と人柄で、若手を育てるシニア社員

株式会社高田工業所

■「人」がTAKADAの財産

北九州市八幡西区にある高田工業所は、製鉄や化学、石油など様々なプラントの建設や、その点検保守を手掛ける会社で、日本全国、さらには海外にも進出しています。

このような業務には高度な熟練技能が求められ、社員の多くが国や県、北九州市から様々な技能表彰を受賞しています。

また、近年はパワー半導体製造等に使用する超音波切断装置など新たな分野にも進出しています。

■ベテラン社員による技能伝承

同社では近年、人材育成に力を入れており、新入技能社員は入社後半年間、北九州市若松区にあるTAKADA研修センターで集中して基礎技能を学びます。そこで講師として新入社員を指導するのは60歳以上の「シニア社員」。

同社では、現役世代の社員は現場の最前線で業務に当たるため、新入社員の教育に人員を割く余裕がありません。一方で、60歳を超える社員が比較的多く在籍しており、この世代の社員が持つ豊富な経験を活かし、新入社員研修をはじめとする様々な研修の講師として活躍しています。

下川取締役によると半年間の集中研修により基本的技能を習得して現場に出るようにしたことで新入社員の定着率が上がったそうです。研修指導の中心的人物である人材開発部の福田さ



んは71歳。福田さんが持つ素晴らしい熟練技能と人柄が若手の技能伝承には必要不可欠となっているそうです。

■健康を維持しながら働けるスタイル

また、同社を定年で退職後、プラントの建設、保守における安全責任者として働く方もいます。この業務は通常のプラント建設に係る能力だけでなく現場全体を見渡せる能力、そして危険個所があっ

た場合に改善指導する能力も求められ、こうした能力を身に着けるには長年の経験が必要です。また、工事がある時に一時的に仕事を行うスタイルをとり、フルタイムではないことも、健康を維持しながら長く続けられている理由のようです。発注者からも好評で、中には「またあの人をお願いしたい」という依頼もあるそうです。



超音波切断装置を製造する「精密装置製作工場」

株式会社高田工業所 プロフィール

- 所在地／北九州市八幡西区
- 業種／建設業(プラント建設)
- 会社設立年／1940年
- 従業員数／1,800人
- 最高年齢者／71歳
- 高齢者雇用制度／60歳定年、一定の条件のもと65歳まで継続雇用

年齢	～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～
人数	1,005	112	167	221	279	15	1